

ホリバタとは

中央公民館の中にある「青少年市民協働センター」の通称です。

1 取り組み

①青少年の可能性を拡げる様々な企画を行う「きっかけづくり」と、②青少年の居場所・活動拠点をつくる「場づくり」をしています。

企画は、学校とは違う課外の活動として、参加を希望した中高生などを対象に、土日などに実施しています。

2 対象

主に中学生～39歳

3 コンセプトは「世界を拡げる」

ひとりひとりが、自分の世界や可能性を拡げるため、ホリバタにある「きっかけ」や「未知」を自分なりにつかまえることができるように応援したいと考えています。

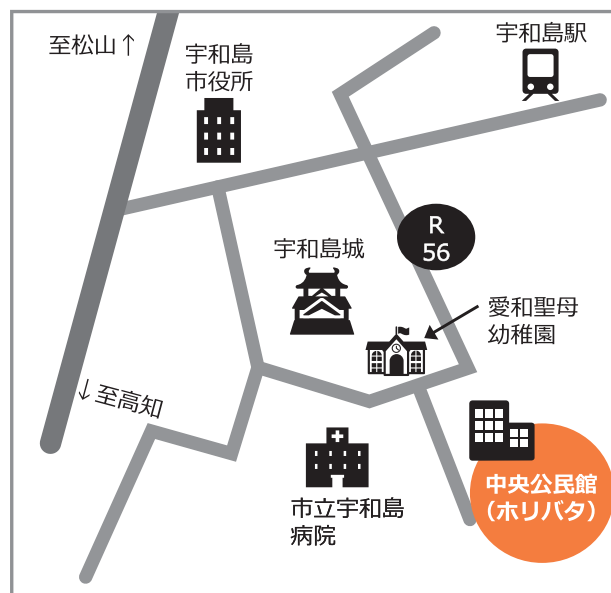
リーフレット06に寄せて

あっという間の5年間。社会人になる大学生や、卒業後も宇和島に関わる計画を立てる高校3年生、運営に関わってくれる高校2年生など、頼もしい若者に支えられているホリバタです。

利用者数の推移（延べ人数）

R2年度	5,115人
R3年度	5,764人
R4年度	9,477人
R5年度	14,400人
R6年度	21,909人（R7年3月18日時点）

令和7年度は、1階フロアのリニューアルが行われます。これからも一緒にホリバタを創っていきましょう。引き続き、よろしくお願いします。



Contact

宇和島市立中央公民館（ホリバタ）



〒798-0050 愛媛県宇和島市堀端町1-25
TEL 0895-49-7112
Mail u-chuuo-ph@city.uwajima.lg.jp

休館日 月曜日・祝日
（月曜が祝日の場合は火曜も休館）

利用時間 平日 9時～21時
（中学生以下は19時まで）
土日 9時～19時

青少年市民協働センター事業
X Horibata

06



2025年3月発行
宇和島市立中央公民館



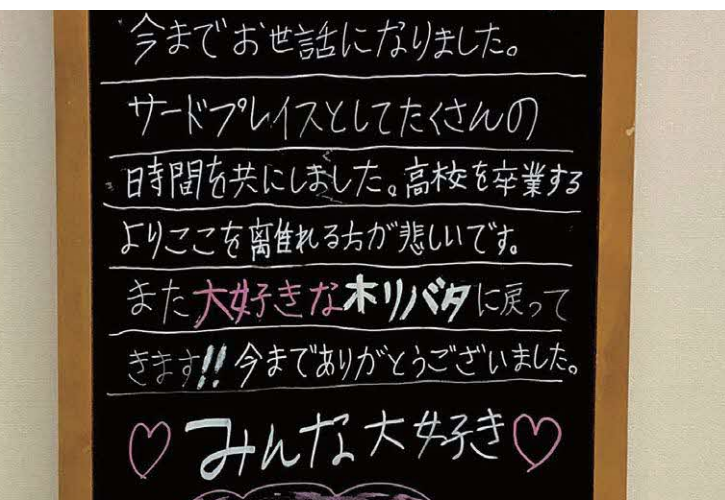
じゃ ホリバタ集合で

主に中学生から若手社会人の
活動拠点・居場所 ホリバタ



ラウンジで飲食したり
自習室で静かに過ごしたり
卓球やビリヤードなどで楽しんだり
休みの日の待ち合わせに使ったり
スタッフとたわいもないおしゃべりをしたり
グループで部屋を借りて研修したり

参加できるいろんなプログラムもある



やりたいことを応援してくれる
私たちの場所

世界を
広げる
Horibata

活動・利用の幅が更に広がった5年目

InstagramとLINEはこちら



うわしま∞あいだいプロジェクト (7月～1月)

年齢や学校を越えた交流ができ、社会参画体験や経験値を積めるプロジェクト。「人生100年時代のライフデザイン」をテーマに、ゲームや対話で自分たちの価値観を揺さぶりました。(全6回)



第1回
開講式のあとは、早速、ミニワークで、夢や将来について考えました



第2回
自分が活躍していく社会の課題を知るワークで、自分に何ができるのかを模索しました



第3回
心理検査を利用したカードゲームで、新たなやりたい仕事に気づきました

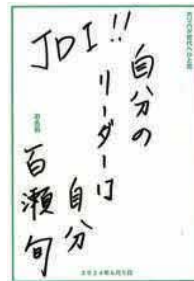


第5回
100年人生ゲームを利用して、ウェルビーイングと価値観の関係性を考えました

「自分の視野を広げたり、新たな考えが生まれるきっかけになりました」(高2)
「自分がこれからしていきたいものが見えた気がします」(中2)

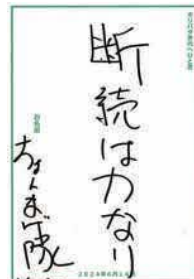
ライフキャリアデザイントーク (6月～2月)

ゲストとホストのトークを観覧してもらいイベント。ゲストの貴重な写真や映像をスクリーンで見ながら、その仕事やキャリア、悩みや迷い、思考や決断など、その人生を深掘りしました。



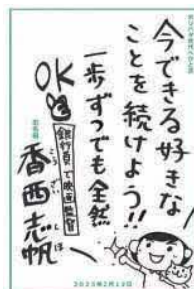
どこで学ぶ？誰と働く？

ゲスト：百瀬旬さん(デロイト トーマツグループ Just do it!! 地域イニシアチブ代表)
「“社会事”を“自分事”に」



ボランティアは世界を変えるか

ゲスト：角田寛和さん(ちょんまげ隊長 ツンさん)
「決してムリをせず、出来ることに出来ることをすればよい、それが、“断続は力なり”」



どこにいても諦めない 夢によりそって生きるヒント教えます

ゲスト：香西志帆さん(映画監督/地域ブランディングディレクター)
「好きなことの中に才能がある、好きを続けてみよう！」

「対談でしか得られないライブ感を楽しむことができた」(大学生)
「生き方を考えることができるよいイベントでした」(高1)

クリエイティブカリキュラム (10月～12月)

これからの時代に必要なクリエイティブの力を養う講座。宇和島市のプロのフォトグラファーから「写真とコミュニケーション」をテーマに、表現について学び、実演も行いました。(全3回)



写真についての基礎講座の後は、早速外に出て、撮影会を実施。さまざまな光の加減や構図を試しながら、印象の違いを学びました



プロの機材を使った簡易スタジオをホリバタ内に設営撮影時の声掛けを工夫しながらポートレート撮影をしました



講評と、参加者同士の意見交換で作品を仕上げました最終回では、トークイベントでプロの作品づくりや表現への思いや考え方に触れました

「教わったことを意識して撮れるようになり、より写真が好きになったし、楽しくなった」(高2)
「講師の水野さんのキャリアや仕事への向き合い方を聴き、写真の価値観が変わりました」(高2)

青少年活動補助金

最大10万円まで補助します。(補助率10/10)
大学生世代の人も挑戦できるようになりました。



ワクジマ生徒会の高校生が、商店街を盛り上げるためWAKUJIMA FESを企画。ダンスやクイズ、バンド演奏も披露しました



市内外の大学生～中学生が、宇和島の環境課題について議論し、12月のフォーラムに向けて主体的な研修を実施しました



中学生が、英語学習のための市内短期留学プログラムを考えました
実際に外国の方と一緒にキャンプとシーカヤック体験等を行いました

このほかに3件、全体で6件の活動がありました

Information

グループでの利用もできます

ホリバタは、登録をすると、グループで部屋を借りることができます。これまで、学校や学年を越えたグループの課題活動、共通の趣味で集まるサークル活動、ダンス仲間の自主練習、オンラインの勉強会などで、団体登録がされています。みなさんも、ホリバタで、自由なグループ活動を始めませんか？

若手社会人交流会 (11月～2月)

ゲームをしたり、料理をしたり、20～30代のつながりを広げ、新たな仲間やきっかけをつくるための異業種交流会を行っています。



就職して初めて宇和島に来た人や、Uターンした人など、宇和島で働く若者同士が親交を深める機会となっています

東京大学金曜特別講座 (4～7、9～2月)

様々な分野をテーマにした、オンライン講座。講師のキャリアパスや、進路選択に向けてのメッセージもあります。(夏学期・冬学期、全26回)



予約不要・無料で誰でも受講できます。1回完結型なので、気になる回だけの単発的参加も可能です。気軽に覗いてください

Come on, everybody!

同窓会や打ち上げ、作業に、ホリバタ

「帰省時の同窓会や、待ち合わせ」「体育祭や文化祭の打ち上げ」「みんなで作業する発表資料の制作や、工作や裁縫などのものづくり」など、ホリバタの活用例は広がるばかり。

「こんな使い方ってできるかな？」と思いついたら、是非、気軽に相談してください！



未来のわくわく架橋事業 (7月～10月)

(一社)未来のわくわく研究所に委託し、宇和島圏域の高校生たちをサポート役として、中学生の主体性を引き出す「わくわくエンジン®発見プログラム」を行いました。



参加者たちは自分の中にある好きなもの・やってみたいことに気づき、応援してくれる地域の大人に出会いました

ルーキーズカレッジ (9月～2月)

宇和島圏域で働く就職1～3年目の若手社会人たちが、横のつながりをつくりキャリア形成の機会とするため、宇和島商工会議所が主催する研修に参画しました。



コミュニケーションスキルやキャリアデザインについて学び合い、先輩社会人との対話を通して、将来像を描きながら、職場を超えた共創に取り組みました